奈良新聞　2013年(平成25年)4月29日

アマチュア主役 音楽コンクール

斑鳩で、8月から予選会

アマチュアのための第1回「いかるが音楽コンクール」が今秋、斑鳩町のいかるがホールで開催される。ピアノ演奏が対象で、8月から予選会を開始。主催する同コンクール事務局の水野友子さん(36)は「市民ランナーが市民マラソン大会に参加するように、音楽愛好家が気軽に参加できる音楽コンクールにしたい」と参加者を全国から募っている。

主婦と医師が企画

幅広い13部門 プロも協力

ピアノの参加者募集

♪上達の励みに

水野さんは斑鳩町に住む主婦。3年前、子供のころに打ち込んでいたピアノを20年ぶりに再開した。目標を持つことが継続・上達の励みになると実感するとともに「アマチュアが主役になれるコンクールがあれば」と思った。

音楽仲間でファゴット愛好家の医師、杉原恒臣さん(69)=大阪府阪南市=と新しいコンクール立ち上げで意気投合。プロの音楽家の矢野正浩さん(アンサンブル神戸主宰)と堺安志さん(チェロ奏者)も賛同し、4人が役員となって同コンクール事務局を発足させた。

♪オケと共演も

子供から年配者まで幅広く参加してもらおうと、レベルや年齢別に13部門を設定。大人になってから始めた人向けの「レイトスタート部門」、家族での連弾も可能な「プレジャー部門」もある。

一方で高校生以上の上位入賞者にはプロオーケストラと共演できる機会を提供。審査委員長は桐朋学園大学教授でピアニストの広瀬康さん。毎年開催し、来年以降は管弦楽器も対象に加える計画だ。

水野さんは「音楽愛好家がさまざまな世代、境遇の垣根を越えて絆を深める場に育てたい」と意気込んでいる。

♪スタッフ募集

予選会は8月31日と9月16日。11月24日が本選大会。ボランティアスタッフも募集中。応募の締め切り日など問い合わせは同コンクール事務局、電話080(9129)9265、URLhttp://ikarugamusic.com/

ポスターを手に参加を呼び掛ける事務局の矢野さん、水野さん、杉原さん、堺さん（右から）